

淀川区の 令和5年度 予算案

淀川区のめざすべき将来像「つなが・ひろがる・支えあうまち よどがわ」の実現に向け、令和5年度の予算案を編成しました。その一部をご紹介します。

総額

4億4,668万円

※上記予算のほか、区長が権限を持つ各所属所管の予算(区シティ・マネージャー予算)があります。【9億9,655万円】

令和5年度
重点的に取り組む事業

淀川区4・5歳児訪問事業

527万円

幼稚園や保育所などの就学前施設を、区役所の職員が訪問し、支援が必要な子どもの早期発見・早期支援につなげます。さらに、全4歳児を対象に保健師による健康教育などを実施します。



万博会場水上交通運航拠点の魅力向上事業

729万円

万博会場への水上アクセス拠点として好適な淀川河川敷十三エリアで、河川空間の利活用の一環として、店舗やイベントを運営し、まちのにぎわいをつくります。



地域における安全・安心事業

1,384万円

防災では、地域での個別避難計画作成に対する支援や、区民の防災意識向上のための啓発などを行います。防犯では、警察などと連携し特殊詐欺被害防止の啓発などの取り組みを行います。



地域見守り活動サポート事業

741万円

見守り相談室に見守り支援ネットワークーおよびその補助員を配置し、さまざまな課題を抱える世帯への対応体制を充実させます。



家庭児童相談員の配置

1,761万円

保健福祉センターに家庭児童相談員を配置し、家庭における児童養育に関することなどの相談指導体制を充実させます。



問合せ 総務課(総務)5階51番 ☎6308-9625

淀川区住みます芸人

バッハの休日の香気な休日

第9日目「ラジオに出た」の日



水島健太です。1月27日にABCラジオ「岩本・西森金曜日のパパたち」にバッハの休日として出演しました。ラジオに出られた理由はお父さんのおかげです。仕事を与えてくれて感謝しています。僕が芸人活動をしているのを、このよどマガ!で知ったらしくて、それでお父さんがラジオに投稿してラジオに出演することになりました。

仲が悪くて音信不通だったお父さんと7年ぶりに電話対談しました。いろいろ話しました。お父さんには売れる決意をしました。でもまだ仲良くはなってないです。

区役所職員の豆知識リレー

24人目

ご存じでしたか?

地名の由来など調べると、とても興味深いですよ!

窓口サービス課渡邊係員



大阪メトロの『西中島南方駅』、阪急電鉄の『南方駅』、どちらも『南方』とつく駅名ですが、なんと『にしなかにみみなみがた』と『みなみかた』なんです! 読み方が違うなんて驚きます。ちなみに『南方』は旧西中島村において大字として使われていた地名であり、そのあたりは町名地番改正により『西中島』になりました。

問合せ 窓口サービス課(住民登録)1階13番 ☎6308-9963

編集後記

17面でご紹介したSDGs×健康セミナーの取材に行ってきました。会場では1kg分の脂肪の見本が展示してあり、持ってみると予想以上に重いです! 1kgの差は、体重計で見ると大きな違いに見えないので驚きます!(広報担当:岸本)



▲1kg、あなどれません!

よどマガ! に広告を掲載しませんか?

発行部数122,300部! 区民の皆さんに親しまれている「よどマガ!」に広告を掲載しませんか? 区民や区内の事業所に広くアピールできるチャンスです! お問合せは広告代理店の株式会社ジチタイドまで。 問合せ 株式会社ジチタイド ☎092-716-1401

オールライトじんけん

11

All right 人権

令和4年5月号から、人権に関する情報を毎月お届けしました。

タイトルには「大丈夫(all right)、私たちに相談して!」という思いと「みんな(all)の権利(right)」に関する大事な情報」という意味を込めました。

今なお、人権に関するさまざまな課題が存在しており、今日、一人ひとりの人権が尊重される社会を実現することが一層必要になってきています。

人権に関する情報がほしい時や、いじめや嫌がらせなど人権侵害を受けてどうすれば良いかわからない時は、一人で悩まずに各種人権相談窓口をご利用ください。

大阪市人権啓発・相談センター
専門相談員による電話相談は
8面へ

メール、FAX、手紙での
相談はこちら



問合せ 市民協働課(教育支援)
☎6308-9415

今月の イベントピックアップ!

3月イベントカレンダー

6日(月)	ヨドジユク新規受講生申込開始 ▶6面
26日(日)	日曜開庁日 ▶5面

4月イベントカレンダー

2日(日)	臨時日曜開庁日 ▶5面
3日(月)	妊婦教室申込開始 ▶8面
6日(木)	淀川区春休みこども相談 ▶6面
7日(金)	淀川区春休みこども相談 ▶6面
9日(日)	統一地方選挙 ▶2・3面

こども居場所ネットワーク「みんなであそぼう!」 予約不要 無料

淀川区でこどもの居場所づくり
をされている活動団体の共同企画
です。ラダーゲッターや輪投げ、
工作、手品などみんなで楽しく遊
びましょう!

日時 4月1日(土) 11:00~14:00
(10:50受付開始)

場所 淀川区民センター
(野中南2-1-5)

注意 混雑時は入場制限をする
可能性があります。

問合せ 淀川区社会福祉協議会
☎6394-2900

どなたでも
お気軽に
おこしください!



多加志の ところざし

淀川区長

おかもと たかし
岡本 多加志

統一地方選挙について

淀川区選挙管理委員会においては、4月9日に大阪府知事選挙、大阪市長選挙、大阪府議会議員選挙、大阪市議会議員選挙の4つの選挙を実施し、あわせて、区民の利便性や投票率の向上を図ることを目的に、期日前投票所をこれまでの区役所会場に加えて、ホテルメルパルク大阪にも開設します。

さて、今年の成人の日でも話題となりましたが、2018年6月に民法が改正され、成年年齢が18歳に引き下げられ、昨年4月から施行されています。

一方、それよりも以前に、2015年の6月に公職選挙法が改正され、翌年6月に選挙権年齢がこれまでの「20歳以上」から「18歳以上」に引き下げられました。

少子高齢化が進むなかで、高齢者人口の割合が増える一

方、若年者人口の割合は減っています。若年者の有権者数が少なくなることで、若い人たちの意見が国や地方の政治に反映されにくいことになります。そこで、若い人たちの意見がもっと政治に反映されるように選挙権年齢を引き下げ、より多くの若い人たちが選挙で投票できるようにしたものです。

しかしながら、前回の大阪市長選挙の年齢別投票率では、75~79歳が72.03%、70~74歳が72.45%、65~69歳が69.88%に対し、25~29歳が28.38%、20~24歳が26.03%、18~19歳が38.67%という結果でした。国政選挙においても同様の傾向にあります。

これでは、政治家は若い人たちの意見よりも高齢者の意見を重視し、若い人たちの意見が政治に反映されなくなります。若い人たちの選挙権の行使を切にお願いします。

広告